

スローガン:コロナに負けるな！ かながわ経済～困った時は診断士に相談しよう

事業名:中小企業診断士の日フェスタ

○11月4日(水曜日)「中小企業診断士の日」に①初のオンライン無料経営相談②横浜そごう前地下広場で無料経営相談～10月21日に「診断士チャンネル」新設、動画で経営のヒントを提供



横浜そごう前のフェスタの様子（2019）



新設「診断士チャンネル」動画例

「あわてて導入したテレワーク見直しませんか」

○神奈川県中小企業診断協会（※別紙参照）

は、11月4日（水）の「中小企業診断士の日」（※同）にあわせて「**コロナに負けるな かながわ経済**」をテーマに「**コロナ禍の経営**」相談会を行います。協会所属の12名の診断士がコロナ禍で困っている中小企業の経営者に**無料**で相談に乗り、経営改善などのヒントを提供します。中小企業の頼りになるパートナーとしての中小企業診断士（※同）の存在を知って、活用して頂きたいと思っています。事業の中身は具体的には以下の2つです。

○「中小企業診断士の日」無料経営相談会～オンラインとリアル

11月4日12時から17時までオンラインとリアルで。①オンラインは専用サイトから事前予約の方が対象②リアルは、横浜そごう前地下広場の新都市プラザスペースで行います。

①は初めての試み ②は人気の「診断士の辻立ち」ですが、今回は感染対策を優先します。

○経営ワンポイントアドバイス動画配信～初の試みです。

10月21日から協会HPの専用サイトから配信開始。「誰でもオンラインショップが作れるってホント？」などコロナ禍に役立つワンポイントアドバイス10本超を配信予定。視聴無料。

【専用サイト】<https://sindan-k.com/support/festa/>

本件に関するお問い合わせ先 メール: kaiin@sindan-k.com 担当者: 濱田良佑、斎木真紀子、神原哲也が折り返し連絡します。希望があれば**コロナ禍の経営**や**支援**などのテーマで、井上真伯会長、清見哲郎副会長らがインタビュー等に対応できます。

主催 一般社団法人神奈川県中小企業診断協会 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル3階307号室 電話 045-228-7870

別紙

【※中小企業診断士とは 中小企業診断士の日とは】

中小企業診断士は中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う経営の専門家。中小企業支援法 11 条に基づき、試験の合格者の中から経済産業大臣が登録した者です。

中小企業支援施策の運用の要になっており、今回のコロナ禍でも公的な中小企業支援の実行を現場で支えてきました。経営コンサルティングの分野では唯一の国家資格とも言われます。

中小企業診断士の登録者数は 28,644 名（2020 年 3 月末）です。仕事は多様ですが、公的な分野では支援機関の窓口経営相談や専門家派遣（経営診断・経営計画策定支援）などの業務にあたっています。また民間では企業の経営顧問や補助金申請時に必要になる経営計画策定支援などを行っています。

最近では診断士試験の難しさが話題になっており、2019 年度の実験申込者数 21,163 名、合格者は 1,088 名でした。ちなみに 2019 年度の実験士試験の合格者数は 5,388 名（登録者数 79,225 名）、弁護士試験は 1,502 名（同 41,118 名）でした。

診断士は希少な存在となっており、税理士や弁護士のように知られていません。そこで診断士の全国の団体である一般社団法人中小企業診断協会（東京）は、2016 年に 11 月 4 日を「中小企業診断士の日」と命名、中小企業診断士の認知度アップに取り組んでいます。

【※神奈川県中小企業診断協会とは】

1957 年 5 月に中小企業診断協会神奈川県支部として産声を上げ、2012 年 4 月に独立しており、さらに 2018 年 10 月には個別事業者様への多種多様な有償の経営支援ニーズに特化した別法人として一般社団法人神奈川中小企業診断士会を立ち上げています。発足から一貫して、神奈川県内の中小企業・小規模事業者の診断・助言・支援を行う「専門家（エキスパート）集団」として、地域社会と産業の振興に、多種多様な活動を通じて貢献しております。

会員は 537 名。中小企業診断士として登録されているという点では共通ですが、そのバックグラウンドや専門分野は多種多様です。業種でいえば飲食・サービス・流通・物流、自動車・機械などから、電機・通信、金融、人材、情報・メディアまで多くの業種を網羅しており、それだけ多様な支援ができます。HP は、<https://sindan-k.com/>

【中小企業診断士の日フェスタの追加情報】

○協賛 一般社団法人神奈川中小企業診断士会

後援 （公財）神奈川産業振興センター 神奈川県中小企業団体中央会 横浜市経済局 （公財）横浜企業経営支援財団 （公財）川崎市産業振興財団

○沿革と実績 診断士の日制定の 2016 年から横浜そごう前地下広場での経営相談を開始しています。毎年少しずつ形を変えており、2020 年は 5 回目になります。2019 年の実績は以下の通りです。

無料相談来場者 43 名 相談テーマ 52 件～売り上げ拡大、創業、補助金、事業承継、資金調達、働き方改革 アンケート回答 91 名 なお今回は、コロナ感染対策のためアンケートは控える予定です。